

木戸町大島の町生涯学習センターで、平和企画展「パレスチナのいま」ガザ地区で暮らす子ども達」が始まった。高校生が描いた原爆の絵も展示している。31日まで。町では平和の尊さについて考へ、町国際交流協会と共催で毎年実施している。今回は戦禍が続くパレスチナのガザ地区に焦点を当てた。

写真は、現地の人が撮影した70点を展示。テーマ「生活」では、父親がギターを弾き、若い娘が踊り、男の子たちが台所用品をたたいて演奏している。テーマ「子どもたち」では、古い車のトランクに座り、貧しいながらおもちゃの樂器で遊ぶ子どもなどがいる。

23日は平和イベントを実施。午後0時半から講演会。NPO法人アースキャラバン代表理事の遠藤暁及(りょうきゆう)さんが「ガザに『希望の火』を灯(ともす)」について語る。午後2時半からが遠藤さんのバンドのミニコンサート、同4時からは映画「B E FREE!」を上映する。

原爆の絵は、広島市立墓町高校の生徒と被爆体験証言者

笑顔忘げず 力強く生活

ヨーロッパの日本画

杉戸町大島の町生涯学習センターで、平和企画展「パレスチナのいま」ガザ地区で暮らす子ども達」が始まった。 「高校生が描いた原爆の絵」も展示している。31日まで。 町では平和の尊さについて 考えてもらうため、内容を変え、町国際交流協会と共催で 毎年実施している。今回は戦禍が続くパレスチナのガザ地

区に焦点を当てた。

古所用品をたたいて演奏している写真や、停電でも子どものためにパンを焼く親の姿が写っている。テーマ「子どもたち」では、古い車のトランクに座り、貧しいながらもお

もちやの樂器で遊ぶ子どもなどがいる。
23日は平和イベントを実施。午後0時半から講演会。NPO法人アースキャラバン代表理事の堀篠見及川のよう

きゆつ)さんが「ガザに『希望の火』を灯(ともす)」について語る。午後2時半からが遠藤さんのバンドのミニ「コンサート、同4時からは映画「B

E FREE!」を上映する。

クリック

卷之三

付けながら、木にライトを当てて確認して前に進む。すると、葉っぱにつかまる「バッタだ」とてまさに羽化したてのアブランとう虫がいたなどと一見根は透明で羽根は少し緑がどにいるか分からぬよかつて、息子はもちらん小さな虫、私自身も小学生の次男は虫が大好きだ。一緒に道を歩いていても、「バッタだ」とてまさに羽化したてのアブランとう虫がいたなどと一見根は透明で羽根は少し緑がどにいるか分からぬよ

でもすぐに見つける。そんな息子が「力のトムシ」とク

初めて生で見た神秘的な姿に感激した。
結局、2時

「カタを捕りに行きたい」と言うので、当この虫たちは見つからな
友人から聞いた公園に行つてみることにした。虫網とヘッドライト、懐中電灯を用意し準備万端、日が完全に落ちた午後8時に出発。

間探してね

（石井大輔）



85) ヘ。 (新井千昌)

日に現れたきのこ雲、降つて
きた黒い雨をトタンでしのい
でいる様子などが描かれてい
る。

町立図書館でも特設コーナーを設け、パレスチナやガザの関連書籍を紹介。担当者は「現地で起きている」ことを知つてもいい、平和の尊さについても一度考えてほしい」と来場を呼びかけている。月曜日は休み。問い合わせは、町住民協働課（☎048-0・3333・111111内線2

地域づくりを手がける一般社団法人「DMO川越」が企画した。担当者は「地元の人と共に川越の魅力に関わってもらいたい」と話している。体験の対象は小学生以上。概要は各種ポータルサイトで公開している。問い合わせは、DMO川越（☎049・299・7401）へ。（中鳥基人）

D
M
C
川
越
五
0
4
9
•
2
9
9
•
7
4
0
1
^。
(中鳥墨人)

概要は各種ポータルサイトで公開している。問い合わせは、

「らしい」と話している。
体験の対象は小学生以上。

地域づくりを手がける一般社団法人「DMO川越」が企画した。担当者は「地元の人と共に川越の魅力に関わっても

輻輳海域の東京湾と海運・港湾の現状

中学生記者大募集

要項集纂

東京湾の 現状と仕事を リアル体験!!